



# "分散するということは安心を得るということ"

一般社団法人確定拠出年金推進協会

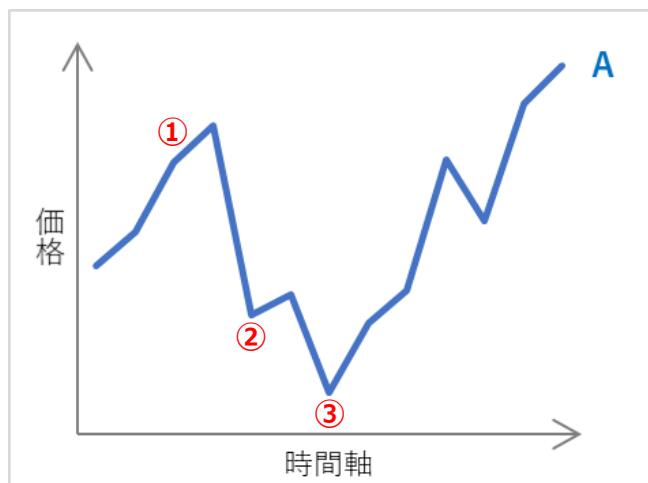
2021/4/16 配信

## DC ニュースレター

資産運用について学ぶと、必ずと言っていいほど「分散投資を行いましょう」という説明がなされます。分散投資にはどんな効果があるのか、基本的なことを知っておきましょう。

ひとくちに分散といっても、大きく分けて二つの分散があります。一つは「時間の分散」、もう一つは「投資対象の分散」です。

「時間の分散」とは、投資するタイミングの分散です。つまり、一度に全額を投資するのではなく、時間をずらして複数回に分けて投資することを意味します。



もし、上記のファンドAに、価格が高い①のタイミングで全額投資してしまったら、その後の下落で評価損

を抱えてしまい、投資効率が良くありません。ああしまったと、気分もよくないでしょう。もちろん、③のタイミングで全額投資できればベストなのですが、そんなベストタイミングを計ることはプロでも至難の業です。

そこで、一度に買うのではなく、最初から複数回に分けて投資することにしておけば、万一価格が高い①のタイミングで買ってしまっても、その後の②や③で、平均の購入価格を引き下げることが出来、①だけの場合よりも、早く評価損を解消することが出来ます。やれやれ、ひと安心といったところです。

つまり、時間の分散とは購入価格の分散にほかなりません。タイミングを計るという難しい判断を放棄する代わりに、高値掴みで評価損を抱えてしまうリスクを軽減し、安心して運用に取り組むために、時間の分散はとても有効な手法です。

ところで、確定拠出年金の運用は、スイッチング取引を除き、毎月の掛金で少しずつ投資していく仕組みとなっているので、何も考えずとも自動的に投資タイミングが分散されます。「時間の分散」を図るうえで、確定拠出年金はとても優れた制度と言えます。



確定拠出年金に関するご相談窓口はこちら

TEL 03-5689-3358

MAIL 401k@member.deco-pa.com

一般社団法人確定拠出年金推進協会

東京都文京区後楽 2-2-14 トータスビル 1F

<https://www.deco-pa.com>



次は、もう一つの「投資対象の分散」です。

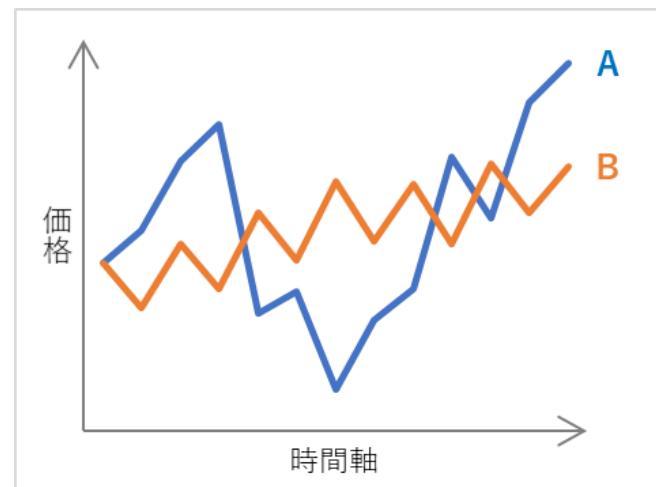
確定拠出年金の運用商品である投資信託は、元々ある程度の分散を図って運用するように設計されています。例えば、株式に投資するファンドでは、1銘柄に投資できる上限比率を設け、複数の銘柄に分散投資するようにルールを定めています。これにより、万一投資している1企業の業績が大きく悪化し株価が大幅に下落しても、ファンドの価格が下落する影響を限定的に留めることが出来ます。

ただし、それぞれのファンドは、投資対象資産を限定して運用するものが殆どです。例えば、国内株式のみに投資するタイプや、外国株式のみのもの、国内債券のみ、外国債券のみなどがあります。更に、同じ国内株式型の中にもテーマをもって投資する企業を厳選するファンドや、外国株式型の中にも新興国の企業のみに投資するものなど、特徴も様々です。

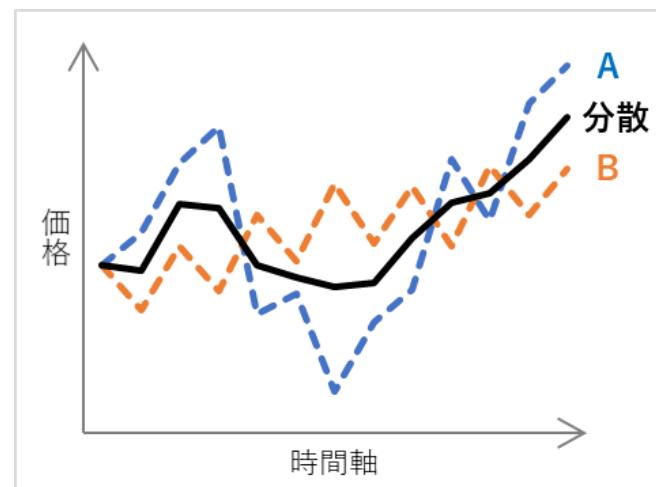
そこで私たち加入者は、様々な運用商品の中から幾つかを組み合わせたり、または複数の資産に投資するバランス型ファンドを組入れたりして、より幅広い分散投資を図って運用を行うことになります。

「いや、待てよ。何も色々なファンドを買わなくても、最も値上がりするファンドだけ買えばいいんじゃないの？」 みなさんの中には、そんなふうに思われる方がいるかもしれません。確かに、事前に最も値上がりするファンドが分かるなら、その方法を否定はしません。でも残念ながら、将来どうなるか不確実なのが投資の世界です。どれが一番上がるかなどと難しいことで考え悩むよりも、ファンドの当たり外れや市場の下落などに備えるため、様々なタイプの運用商品に分散して投資することをお勧めします。

ここで、あるシミュレーションをしてみましょう。特徴や値動きが異なるAとBのファンドがあります。



最後はAの方が大きく値上がりしたのですが、途中でAは大きく下落し、投資していた人はひやひやしたことでしょう。次に、AとBに1対1の割合で分散投資した場合と比べてみましょう。



AとBに分散すると、最終の上昇率はAに劣りますが、途中の下落を小幅に留めることができました。加えて、全体に値動きが小さくなりました。分散の効果によりリスクが軽減されている状態です。運用者も安心して観ていられたのではないでしょうか。

分散は、決して最高の運用成果を挙げるために行うものではありません。不確実で不慣れな投資において、中長期の安定した運用成果とともに、安心を得るために行うものであることを、みなさまにご理解いただければ幸いです。



確定拠出年金に関するご相談窓口はこちら

TEL 03-5689-3358

MAIL 401k@member.deco-pa.com

一般社団法人確定拠出年金推進協会

東京都文京区後楽 2-2-14 トータスビル 1F

<https://www.deco-pa.com>

